

患者満足度に関するアンケート調査（検査部関連項目の抜粋と回答）

- 採血待合いのイス、テレビ素晴らしい。
- ありがとうございます。今年1月から採血待合い室を刷新しました。



- 検査の時にカードで受付するのがとまどった。
- 採血室の案内アナウンスが高く、大きく、するどい。びっくりする。
- 窓口担当の職員が、午前中の患者さんの多い時間帯は受付機の傍に、それ以外の場合には窓口にありますので、なんでもお尋ねください。今年1月からカード受付していますが、最初は皆さん、とまどっておられました。だんだんと慣れ、窓口での列を作った待ち時間がなくなって好評です。
- 採血待合い室に流れる番号呼び出しのアナウンスのことだと思いますが、患者さんのなかにはお年寄りの方や耳鼻科受診の方も多く、音量を少し高めに設定しています。ご理解ください。
- 検査結果をわかりやすく書いて欲しい（検査名などがわからない）。
- 血液検査の結果票は日本語表記して欲しい。
- 医療を提供する側として大変反省させられたご指摘です。附属病院のコンピュータ・システムの変更が必要と考えられますが、出来るだけ早い時期に、患者さんへ手渡す検査結果には検査項目の表記を日本語にするように提案していきます。
- 検査部にて検査の流れがわかる説明（案内）をして欲しい。表示など。
- 1月に採血受付をカードに変更することを事前に貼り出して案内したのですが、なかなか徹底できませんでした。その経験から、単なる貼り出した表記では患者さんに読んでいただけないと考えています。どのような説明、案内なのかはつきりしませんが、

当面は担当の臨床検査技師にお尋ねください。どのような説明、案内が求められているのか、正しく把握でき次第、対応を考えたいと思います。

● 採血時、血管のでない人はいつも苦労しています。特異体質担当者をつくってあげれば周りの人も気分が良くなると思います。

■ 現在、光で照らして血管の走行が簡単に見える装置を発注しているところです。この装置を使うようになれば、血管の見えにくい患者さんの負担も軽くなると期待しているところです。

